

患者さんパンフレット

四国がんセンター
泌尿器科



私たち医療スタッフは

- I 入院や手術に対する不安を軽減し、最良の状態で治療が受けられるようにお手伝いいたします

- II 手術後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず順調に回復され安心して退院を迎えられるようお手伝いいたします



両側精巣摘出術を 受けられる方へ

さま



主治医

受け持ち看護師

手術までに準備していただきたいこと

- 他の病院で処方され、現在服用している薬がある方は、入院時に必ずお持ちください（入院中は原則、他の病院の受診ができないため、入院期間を含め余裕をもってお持ちください）
- **お薬手帳をお持ちの方は、入院時に必ずお持ちください**
- サプリメントを飲んでいる方は必ずお申し出ください
- 爪は短く切っておいてください

<以下のものは病院で貸し出し、購入もできます>

- 衣類（パジャマタイプ/ゆかたタイプ）
- バスタオル
- フェイスタオル
- ティッシュペーパー 1箱
- 紙おむつ（マジックテープ式） 1枚

「CSセットのご案内」の冊子を参考にしてください

「入院される方へ」のパンフレットを参考にしてください

<ご自宅からお持ちください>

- ビニール袋 3枚
（靴、ねまき、下着などを入れるために使います）
- 水のペットボトル 500ml 1本



※同意書がお手元にある方は忘れずお持ちください

医療品ショップ くろ〜ば〜

場所 2階 中央処置室前
営業時間 8:30~17:00
定休日 土・日・祝日・年末年始
電話 (089) 999-1129



ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるよう患者さんご自身の目標と医療スタッフの目標をあげています

入院は約1週間の予定です

手術後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活を不安なく送れるようにサポートさせていただきます





今日の目標

- ・入院生活、手術について医療スタッフの説明が理解できる
- ・手術の準備をすすめることができる

<時間>

<予定>

11:00	入院	<p>【入院後に以下のことを予定しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）
12:00	昼食	<ul style="list-style-type: none"> ・検温、血圧測定、身体測定 ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り ・医師より手術の説明があります ・説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをし、看護師にお渡しください ・午前入院の場合は昼食から提供します ・わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください
		<p><お薬></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の病院で処方された薬は、一度お預かりします 医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします
		<p><手術前の準備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要物品の確認をします ・シャワー浴をしましょう
		<p><食事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください ・基礎疾患（糖尿病・高血圧等）がある方は、治療食になる場合があります ・21時以降は絶食です
18:00	夕食	
21:30	消灯	<ul style="list-style-type: none"> ・眠れない場合は、安定剤を服用することができます

★水分について★

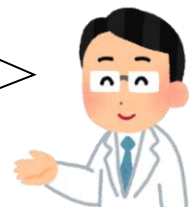
午前手術の方は翌朝3時まで
午後手術の方は翌朝7時まで
水やお茶のみ、飲むことができます

わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら遠慮なくお尋ねください



医療スタッフの目標

- ・安心して入院生活を送れるよう支援します
- ・手術の準備をすすめられるように支援します





手術前の目標

・予定どおりに手術を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

指示された薬がある方は、
服用してください
(薬名:)

手術30分
~1時間前

手術開始が9時以外の方は点滴を行います

洗面、歯磨き、トイレを済ませてください
お渡しする**手術衣**に着替えます
パンツやズボン、はいたままでかまいません

手術時に貴金属を身に着けているとやけどをすることがあります
安全に手術を行うために以下のものは全て外してください

	<input type="checkbox"/> 入れ歯		<input type="checkbox"/> 腕時計
	<input type="checkbox"/> コンタクトレンズ		<input type="checkbox"/> イヤリング・ピアス
	<input type="checkbox"/> 磁気製品・湿布		<input type="checkbox"/> ネックレス
	<input type="checkbox"/> かつら・ウィッグ		<input type="checkbox"/> 指輪
	<input type="checkbox"/> お化粧		<input type="checkbox"/> ブレスレット
	<input type="checkbox"/> つけまつげ		<input type="checkbox"/> ヘアピン
	<input type="checkbox"/> マニキュア		<input type="checkbox"/>

※眼鏡をかけて手術室へ行く場合は、眼鏡ケースをご準備ください

検温、血圧測定

手術
5分前

看護師と一緒に（ 歩行 ・ 車椅子 ・ ストレッチャー ）で
手術室へ行きます

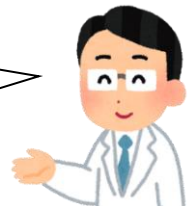
※貴重品は、ご家族の方が保管してください

朝食後から**絶食**です
★水分について★
手術の3時間前
(時 分) から
水分摂取ができません

点滴があるので、
看護師が着替えを
お手伝いします

医療スタッフの目標

・予定どおりに手術が受けられるよう支援します



ご家族の方へ

手術中は、必ず院内でお待ちください（2階フロア・4階家族控え室など）

必ず所在を明らかにし、連絡が取れるようお願いいたします

手術後、主治医から手術の結果について説明があります

他の患者さんの手術の関係で、手術後すぐに説明できない場合は

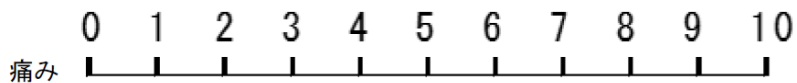
お待ちいただくことをご了承ください

手術後の痛みについて

手術後の痛みについては、痛みの程度を看護師が数字でお聞きします（NRS）

数字での表現が難しいときは、フェイススケールでお答えください

1) NRS



全く痛くない

これ以上耐えられないほど
ひどい痛み

2) フェイススケール



0
痛みがない



2
少しだけ
痛い



4
もう少し
痛い



6
もっと痛い



8
かなり痛い



10
もっとも
痛い

がん疼痛コントロールマニュアル参照

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



手術後の目標

- 痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる
- 尿の出にくさがない
- 血尿スケールが比色2以下である

手術後は時間を決めて以下のことを行います

検温、血圧測定、状態観察

- 帰室時、帰室後1時間、19時に測定します
(これ以外に必要な場合も測定します)

活動

- 帰室後、1時間はベッド上で安静に過ごしましょう
1時間の安静後は、歩行可能です
- 手術後初めて立ったり歩いたりするときは、必ず医療スタッフが一緒に行います

排泄

- 手術後、最初の尿は看護師に見せてください

痛み

- 痛みは、我慢する必要はありません
- 痛みが強い場合は、痛み止めを使います

排液のための管

- 溜まった血液などを出すために手術した部位に管（ドレーン）が入ります
- チューブを引っ張ったり折り曲げたり、体の下に敷き込まないようにしましょう

食事

- 手術後、点滴の針を抜きます
- 帰室後から水やお茶などの水分はとることができます
- 夕食から食事が再開となります

医療スタッフの目標

- 手術後の合併症の早期発見に努めます



尿の管が抜けた後の注意すべき症状

- 血尿が濃くなる
- 血の塊が出る
- 尿が出にくい
- 残尿感がある
- 下腹部が張る

などの症状があるときは、看護師または医師にお伝えください

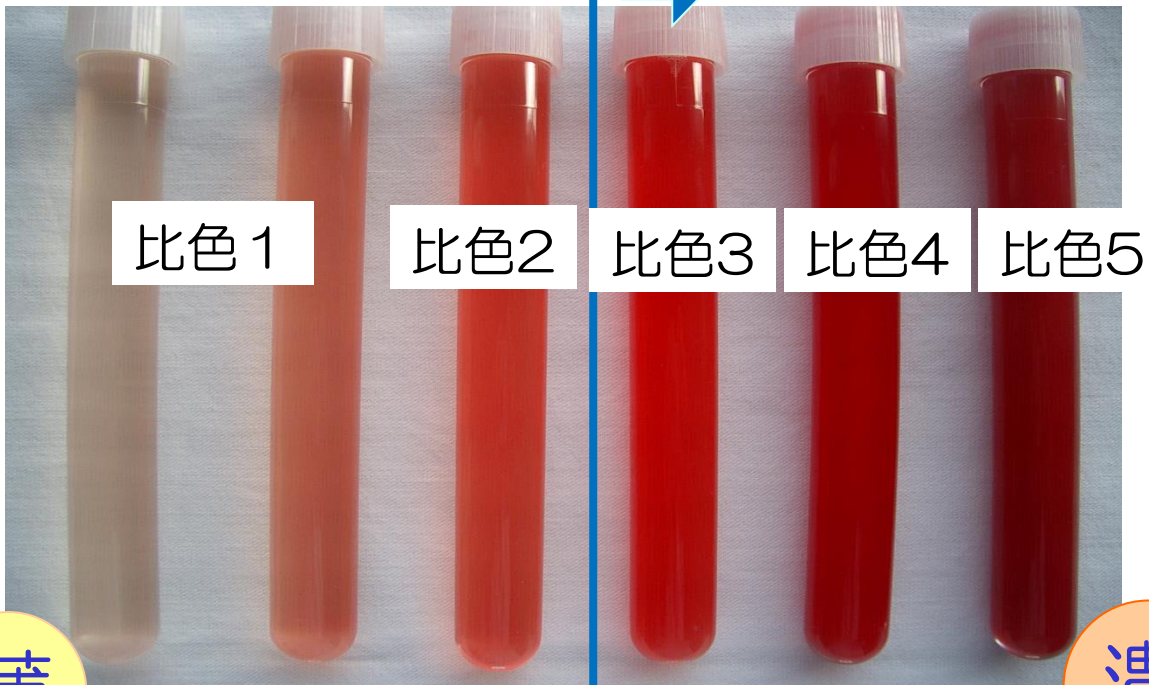
血尿が濃くなった場合、
カップをお渡ししますので
血尿の程度を確認してみましょう

血尿の濃さについてお聞きします
下の表を参考に、血尿の濃さ
をお伝えください



※**比色3以上**になったら
看護師に知らせてください

血尿スケール



比色1

比色2

比色3

比色4

比色5

薄

濃

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

手術後1日目 月 日



今日の目標

- ・痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる
- ・尿の出にくさがない
- ・血尿スケールが比色2以下である

<時間>

<予定>

6:00 起床
検温、血圧測定

7:30 朝食（米飯）

9:00 回診

10:00 検温、血圧測定

12:00 昼食（米飯）

14:00 検温、血圧測定

体を拭きます

18:00 夕食（米飯）

19:00 検温、血圧測定

21:30 消灯

ガーゼが外れてしまった場合や、
トイレなどで汚れた場合は、
看護師までお知らせください

尿がたくさん出るように水分を
1500~2000ml/日
とりましょう



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・手術後の合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- ・日常生活の注意点について理解できる
- ・血尿スケールが比色2以下である

<時間>	<予定>
6:00	起床
7:30	朝食
9:00	回診 医師の判断で、管（ドレーン）を抜き、ガーゼを当てます （排液の量や色によって抜けないこともあります） 体を動かした後、ガーゼが汚れる場合があります ガーゼが汚れたら看護師にお知らせください
10:00	検温、血圧測定 看護師から退院後の生活について説明があります
12:00	昼食 シャワー浴または体を拭きましょう （ガーゼが当たっている場合は、防水テープを貼ります） 管が入っている場合は、看護師がお手伝いします
14:00	検温、血圧測定
18:00	夕食
21:30	消灯

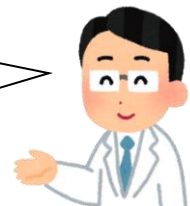
尿がたくさん出るように水分を
1500~2000ml/日
とりましょう

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・手術後の合併症の早期発見に努めます



退院日 月 日



今日の目標

- 日常生活の注意点について理解できる
- 退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

9:00

回診

看護師から退院後の日常生活について説明があります

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください
次回外来予約票をお渡しします

尿がたくさん出るように水分を
1500~2000ml/日
とりましょう

10:00

退院

退院前に忘れ物がないようご確認ください

次回外来受診は

月 日 () 時の予定です

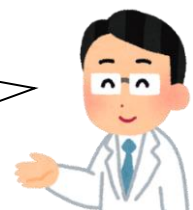
* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 退院後の日常生活に不安がないよう支援します





退院後の日常生活について

■ 食事

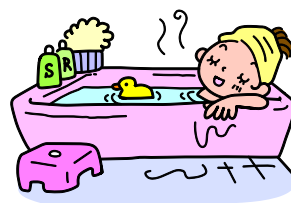
- 水分摂取は1日2000ml を目標にしましょう
- 栄養のバランスに気をつけましょう
原則的には食事の内容に制限はありませんが、薄味を心がけましょう

■ 手術の傷

- 糸が引っかかることがあるので気をつけましょう
傷の部分から血が出たり、傷の周りが大きく腫れた場合は病院を受診しましょう

■ 入浴

- 体を清潔に保つことが大切です
毎日入浴またはシャワー浴をするよう心がけましょう



■ 活動

- 活動に制限はありません
- 規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう

■ お薬

- 薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください
- 他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください

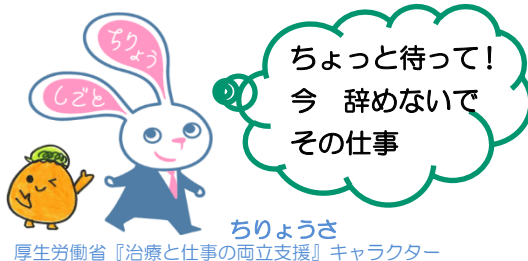


■ 仕事

これから先、安心して働き続けるためには
体の状態に合わせた休み方や働き方が必要に
なることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」を
サポートしています

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください



ちりょうさ
厚生労働省『治療と仕事の両立支援』キャラクター

■ その他

- 定期受診は必ず受けるようにしましょう



- 38.0℃以上の熱が出たとき
- 水分摂取量に関わらず、排尿ごとに血尿が濃くなったとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8:30~17:15
(直通番号) 089-999-1112



両側精巣摘出術を受けられる方へ